

# 特集1

# 美杉

## ◆北畠神社

美杉の山あいにある「北畠神社」は、奥一志の多気御所として栄華を誇った伊勢国司の北畠顕能(あきよし)を主神に、父北畠親房(ちかふさ)、兄北畠顕家(あきいえ)を合祀する。

天正4年(1576)織田信長に滅ぼされてから70年後、北畠氏の一族の子孫とされる鈴木孫兵衛家次の創建と伝えられる。境内には、北畠顕家像が立つ。旧別格官幣社、建武中興十五社の一社である。



## ◇冬の予定

・12月31日

大晦日の夜11時頃からかがり火を点け、元旦と同時に初詣客にぜんざいや福餅をふるまうのは、30年以上続く恒例の行事。(数量がなくなり次第終了)

新年を迎え、厳かな気持ちで

参拝した人々の横顔を高さ2メートルほどに上がったかがり

火が優しく照らす。「最近の参

拝は元旦に集中するのではなく、

ばらつきのある分散型」と

宮司さん。のんびりと参拝に訪

れてみるのもよさそうだ。

・1月1日元旦祭

1年の無事と平安を願い、代

表参列した氏子らと共に祈る。

・1月15日古神符焚上式

前年のお札やお守りを焚上式

で焼いて納める。

・2月11日・祈年祭(大祭)

・建国記念祭

## ◆北畠氏館跡庭園



## ◇豪放な魅力に溢れる名園

室町時代、伊勢国司の北畠晴

具の義父だった管領細川高国に

より造園されたと伝えられる

「北畠氏館跡庭園」は日本三大

武將庭園の一つに数えられるほ

どの名園。

池泉観賞様式の武家書院庭園

は、自然の地形を生かした素朴

で力強い造り。武将ならではの

豪放な魅力に溢れ、往時の栄華

を偲ばせる。国の名勝、史跡に指

定されている。

※正月1月1日〜3日は、庭

園料が無料となる。

## ◆津市森林セラピー基地「健康の郷・美杉」オープン

## ◇美杉でのんびり、リラックス

津市の最南端に位置し、森林や清流など美しい自然に囲まれた美杉町に10月18日、話題のニューズポット、津市森林セラピー基地「健康の郷「美杉」」都市近郊の癒し空間」が、グランドオープンした。

森林セラピーとは、森林の持つ癒し効果を活かし、森林浴やウォーキングなど緑の中で好きなことを自由に楽しむ、心と体を元気にしようというもの。

同セラピー基地内には、特色ある8つの森林セラピーロードを設定。約10キロの君ヶ野ダム湖畔コースから約3キロの霧山コースまで、自身の体力や目的に応じて楽しめるようになっている。あなたも日頃の疲れを癒やしに森林セラピー基地を訪れてみませんか。

## ◇8つのセラピーロード

セラピーロードは、君ヶ野拠点に2コース、霧山コース、三多気大洞拠点に3コース、日神西浦コース、平倉コースと8コースあり、特色豊かなコースは魅力的だ。また、セラピーロード付近には、君ヶ野ダム湖畔の桜や北畠氏館跡庭園、霧山城址など名所・旧跡も多く、歴史を訪ねる楽しさもあり、ますます人気となりそうだ。

お問い合わせ

津市役所美杉総合支所地域振興室

(津市美杉町八知5828-1)

電話 059(272)8085

FAX 059(272)1119



美杉の森の妖精「みずきん」人なつこい性格。手に持っている枝で美杉の森を訪れた人を癒してくれる。

URL <http://www.info.city.tsu.mie.jp/>

◆伊勢本街道

◇いにしえに思いをはせる道  
大和と伊勢を最短で結ぶ「伊勢本街道」は、古くから重要な街道として栄えていた。飛鳥から奈良時代にかけてできた道が原型。標高峠や銅板峠など険しい山道も多く、旅人からは恐れられていた。別名、参宮本街道、伊勢中街道とも呼ばれていた。  
「伊勢本街道」は、平安遷都により、一時寂れるが南北朝以後、伊勢国司北畠氏が多気、現在の津市美杉町に居城を構えた



ことや伊勢神宮への参拝者が増加したことなどから、多くの人々が行き交う街道となった。江戸時代には、石名原や奥津、上多気に宿場町もでき、賑わいをみせた。  
今でも、街道沿いに残る古い常夜燈や道標、町並みにかけての面影を見ることが出来る。現在は、歴史や自然を求めて訪れる観光客も多く、街道を巡る日帰りのウォーキングコースの人氣も高いという。



◇伊勢本街道のルート

大和から伊勢へと向かう伊勢本街道沿いには、奥津宿を始め上多気、相可、田丸などの各宿場町があり、人々は旅の疲れを癒しながら、伊勢へと向かっていったという。  
大洞(おほほら)山

山の形が大きなホラ貝に似ていることからその名がついたと伝えられる美杉を代表する山。標高985m。  
三多気の桜

真福院から石名原へと続く参道の両側には、約15にわたる桜の古木が美しい桜並木をつくっている。「さくら名所100選」にも選ばれた園の名勝銅板峠・標高(ひつさか)峠  
「お伊勢参りして栴いとことこが、銅板、標高、鞍取坂、津留



八手俣川に架かる大橋近くに「すくいせ道すくはせ道」と刻まれた嘉永6年(1853)の道標を始め、街道沿いで多く見ることが出来る。  
常夜燈

街道沿いには、私戸・中堀内・谷口・上多気など多くの常夜燈

◆美杉の物産

◆藤田こんにやく



昔から、「八知玉」という良質のコンニャクイモの産地で知られた美杉。藤田こんにやくでは、今も昔ながらの製法で、一つ一つ手で丸めて田舎こんにやくを作っている。添加物や保存料を使わず手作りしたこんにやくは食感もよく、おいしいと評判も高い。  
スーパーや道の駅美杉、おかげ橋丁を始め、各種イベントでも販売。今では知名度も上がり、毎回人気となっている。  
「生のコンニャクイモを使った手作りという点が一番のこだわり。皆さん、食べてください」と代表の藤田てい子さん。  
田舎こんにやく(2個入り)350円より、田舎こんにやく(3

◆蓬田焼店

地元産の大豆や麦、自家製の米とおいしい水で作った「美杉みそ」は、米みそ・麦みそ・豆みその3種類。どの味噌も素朴な味わいで、体にも優しいと人氣が高い。「手作り天然醸造、無添加」と代表の蓬田保宏さん。しょうゆは田舎仕立ての薄口しょうゆ。冬場12月からは味増用の麹も販売する。手間を



け仕込んだ味噌やしょうゆは味わい深く、地元はもちろん、道の駅美杉でも好評だという。  
美杉みそは、400g入り360円、800g入り680円。しょうゆは、500ml入り700円ほど。  
お問い合わせ  
住所 津市美杉町奥津369-4  
電話 059(274)0311  
(FAX 同)

◆お菓子処おかもと

のどかな美杉の山あいにあるお菓子処おかもとは、ヒット商品の「ちやちや農中」を始め、「長寿善甘」「霧山城跡」などおいしい手作り和菓子が有名なお店。スーパーや道の駅美杉、猪乃倉温泉しらすそばなどでも販売され、人氣が高いという。  
一番人氣の「ちやちや農中」は自家茶園で、無農薬で栽培した緑茶葉や抹茶を使って作った和菓子。サクッと香ばしい皮の中に深い緑色の餡が入り、一口食べると美杉茶の上品な香りとおいしさが広がる一品だ。  
上質の県産の原材料を使い、こだわりの持ち帰り和菓子作り



◆東屋

鮮やかな伊勢本街道沿いに立つ東屋は、明治時代から続く「練善甘(ねりようかん)」が評判のお店。  
北海道産のうすら豆を昔そのままの製法で早朝4時半から10時間ほどかまどにかけて炊き、



横野・飯南町にあった遠分付宿の1つ「大石・細かい連子(れんじ)」格子の家々などが今も残る津留・橋田川津留の渡しは難所の一つ。川止めになると津留宿で、水が引くのを待ったという相可・橋田川の河津や対岸にある射和への渡しで栄えた宿場町。田丸・田丸城の城下町から宿場町へ発展



練り上げる。ほどよい甘さとしつかりした食感が特徴だ。練善甘はうすら豆の優しい緑色と柚子が入った紅色の2種類。1日限定約250本、美杉な味わいに県内外から多くの人が買いつけてやって来るというのにも頷ける。  
練善甘は、3本入り500円、10本入り1500円ほか。道の駅美杉や北畠神社の雪姫亭、スーパーなどでも販売。  
お問い合わせ  
住所 津市美杉町上多気1447  
電話 059(275)0026  
(FAX 同)



## ◆君ヶ野ダム

◇湖畔で四季折々の景観楽しむ

八手俣川をせき止め、建造された君ヶ野ダムは、昭和40年4月から7年の歳月と約52億円をかけ完成した重力式多目的ダムである。(津市美杉町八手俣)

ダム湖畔では、桜や新緑、紅葉、雪景色と四季折々に素晴らしい景観が楽しめます。観光スポーツとしても人気が高い。

特に春は、美しいソメイヨシノを見ようと多くの花見客が訪れる。毎年君ヶ野ダム公園で開催される「桜まつり」は人気も高く、地元住民はもとより県内外から訪れる家族連れや若者などで賑わう。



## ◆レイクサイド君ヶ野



◇自然の中でゆったり満喫

君ヶ野ダムの湖畔に建つレイクサイド君ヶ野は、自然の中で寛ぐのにぴったりの宿。客室からはダム湖が一望でき、季節ごとに移りゆく風景をのんびりと楽しむことが出来る。また、湖面に映る景色は何ともいえない趣がある。

◇地元産を使った料理に舌鼓

レストランでは、地元産のあまごの塩焼きが付いた君ヶ野定食や山菜うどんなどが人気。宿泊プランは、これからの季節「09冬・レイクサイド君ヶ野プラン」に注目したい。あまご

の塩焼きや三種盛の刺身、海老や地元産野菜の天ぷらなどが付いて、1泊2食付なんと9800円(税・サ込)。

他にも日帰り平日宴会プランやそば打ち・こんにやく作り・焼杉木工教室など各種宿泊体験プランも有り、家族連れやグループそれぞれの楽しみ方ができるのが魅力的。美杉の豊かな自然をのんびり泊まって、味わってみませんか？

住所||津市美杉町八手俣169-2  
電話・FAX||059(262)0966

定休日||毎週水曜日。年末年始(12月28日~1月3日)は休業日。



## ◆道の駅 美杉

◇美杉の特産品ずらり

美杉らしい純木造建築の「道の駅美杉」は、国道368号沿いにある木のぬくもり漂うホットステーション。

施設内では、主産業である林業の木材・木工製品や美杉産の椎茸やこんにやく、お茶、お菓子、野菜や味噌などの加工品がずらりと並び、訪れる観光客に人気となっている。

住所||津市美杉町上多気267



電話||059(275)0399  
駐車場||65台

## 美杉地区マップ

